スクラム

～立志・挑戦・感動～

浮羽中学校学校通信

第15号（６月１３日発行）
文責　校長　髙倉　満

本当にカッコイイ自分をつくろう！

早いもので、一学期もあと一ヶ月となりました。今、子どもたちの体は大きくなっています。もうすぐ、親に追いつくか、追い越してしまう人もいるに違いありません。

そして、男という、女という大人になろうとしています。ただ、大きくなっているだけでなく、そういう意味での成熟が子どもたちの体を変えています。

人生の中で中学時代ほど、体も心も大きく成長する時期はありません。「あんたものすごく変わったね。」と親から言われることもあると思います。（少し悲しそうに）親はいつでも、かわいい子でいてほしいと思うものです。だけど、変わるべき時にはしっかりと変わらなければ、一人前の人間にはなれません。では、何が一番変わるかと言えば、それは「自立心」だと思います。自分で考え、自分の判断で行動したいという心がめざましく成長する時期です。親がいちいちこまかいことまで指示するのを、わずらわしく思います。また、自分一人で考え事をしたいと思うこともあるに違いありません。自分が納得しないのに従わされるのは自立心が許さず、時には親や先生の言い分と衝突をすることもあります。納得をするまで自分の主張をつらぬくのはいいことです。しかし、納得できる注意、指摘には素直に自分を反省することはもっと大切なことだと思います。

だれだって自分の存在を人に認めてもらいたいものです。少しぐらい辛いことでも進んで引き受ける人や仲間をはげませる人と、何でもすぐに人のせいにして、人の失敗や頑張る姿をひやかす人とでは、どっちが本当に**「カッコイイ」**のでしょうか・・・

本当に**「カッコイイ」**人とは、周囲の人も認める心の強さを持っている人です。周囲の人に優しく接し、相手の立場に立って考え、行動できる人です。中学時代は自立心をがっちり育てて、しっかりと自分を見つめ、本当に**「カッコイイ」**自分をつくっていく時期だと思います。その事を心に刻んで、**「カッコイイ浮中生」**として、毎日の生活をキリッとしたものにしてください。

期末テストまで７日「もっと勉強をしておけばと後悔しないために・・・」

あと７日で期末テストです。今回は技術科、家庭科、音楽、保健体育、美術と教科が増えます。一年生は初めての期末テストで勉強が大変だと思います。どの教科も、重要なポイントや「ここは出すぞ・・」みたいな、先生の心優しい言葉、きちんと話を聞いて、メモしたり、マークしたりして、かなり学習できていると思います。中間テストでは「テスト前に出す！」言ったはずなのに書けてない人もたくさんいたり、テストの結果をもらい「もっと勉強をしておけばよかった」という後悔をしたのではないでしょうか。My学力向上プランの目標点数を達成した人が少ないという結果にも表れています。

だから今回の期末テストに全力をぶつけてほしいです。中間テストで「このままではいけない」と気づき、授業や家庭学習に真剣に取り組んでいると思います。前回の失敗は失敗で仕方がない。その失敗をくり返さないと反省する気持ち、その気持ちと実行力が必ず結果として出てくるはずです。一学期も残すところ３０日あまり。この一ヶ月をどう過ごし、学習するかで次の夏休みの学習も決まると思います。気づいたその時、すぐ実行する。その積み重ねを継続してやれた人は必ず結果として表れます。口先の反省では進歩がありません。「あとでやる」と口にする人がいますが、あとでやれた試しはない。やるなら、いつでも　いま。今このときしかないと思います。テストまでの一日一日を「がむしゃらに努力する」そのエネルギーはブロック大会へ繋がります。全力で頑張れ！

◇期末考査の計画づくり（参考にしてください）

テスト計画は三段階でつくろう。

①数学・英語の準備・・・数学・英語は時間をかけないと良い点は取れません。数学の例題をじっくり勉強したり、英語の単語を何度も書いて覚えることです。

②６日間で全教科を・・・一日３教科ぐらいを割りあてて勉強します。６日間で全教科良い点がとれるという自信がつくところまで、頑張り抜きます。一応、テスト勉強を完成させておきます。

③テスト前日です。・・・翌日のテスト科目を「念には念を入れよ」で総仕上げをする。

テスト範囲をこまかくわける。

一日３教科ずつ勉強をするといっても、ただ国語、理科などと教科名だけ書いては、うまくいきません。テスト範囲をよく見て。例えば理科だと【光とレンズ】【電流のはたらき】【植物の栄養】などといくつかに分けて、今日はここを勉強をすると、はっきりしていることが大切です。社会や理科は、テスト範囲で大切なことを、ノートや紙一枚にぎっしりまとめることも良い勉強法です。

目標点を決める。　My学力向上プランの見直しをする。

中間テストの成績や過去の成績から、何点を目標にするか決めてください。
定期テストのたびに、５点ずつ記録を向上させていくと、すごいことになりますよ。